

# タイムラインを書く

第1章では創世記3章9節において、「あなたはどこにいるのか」という、神がアダムに投げかけた含蓄のある質問について概観しました。過去のどのような歩みをしてきたかを振りかえり、自分の立ち位置や焦点、召しを確認することはミニストリーにおいて非常に重要です。この立ち位置を確認する上でタイムラインの作成は大いに役立ちます。テリー・ウォーリングはこのタイムラインを作る上で実践的な示唆を与えています。<sup>1</sup>

タイムラインを作成するために、数日間静まって祈り、黙想をし、気を紛らわされずに思ったことなどを書くことができる個人リトリートをまず計画してください。

## 必要なもの

- 聖書
- ノートまたはコンピュータ、筆記用具
- 画用紙などの大きめな紙
- 4色の付箋紙（ポストイットノート）

## タイムラインの記入

1. あなたの人生の中で大きな影響を与えた重要な出来事についてブレインストーミングしてください。浮かび上がった出来事をランダムに書き出し、順番に並べます。その際、出来事だけでなく、関わった人々やその状況をまとめて、合計5ページ以上にならないように物語形式で説明します。
2. 準備した付箋紙（ポストイットノート）のうちの一色を選び、重要な出来事を書き写します。一つの出来事・人・状況に対し一枚の付箋紙に記録してください。付箋紙は同色で統一します。
3. 次に、人生の中で辛かったことやネガティブな経験、痛みを味わったことをブレインストーミングし、2色目の付箋紙に書き込みます。書き込んだ付箋紙を画用紙に適当に貼り付けます。もし、前項で書いた重要な出来事が痛みを伴うような経験だった場合、二色目に入れ替えてください。
4. 画用紙を横向きに広げ、ここまで記入した付箋を左（最も古い出来事）から右（最も新しい出来事）へと時系列のまとまりに並べていきます。画用紙の上と下に5cmずつの空白を開けておいてください。この時点で二色の付箋が

---

<sup>1</sup> Terry B. Walling, *Self-Discovery Workbook* from the Focused Living Resource Kit, (CRM, Wheaton, IL: Church Resource Ministries. 2001), 9-17.

一つの画用紙に貼られ、それぞれのまとまりに出来事・人々・状況や苦勞などが書かれた付箋が並んでいます。

5. それぞれのまとまりを見ると、あるテーマや時期、明らかになったものがあるのに気がつきます。これらのテーマに合わせて3つから5つのまとまりを作ってください。このまとまりを簡潔に説明するタイトルを3色目の付箋紙を使って書いてください。この作業をしている中で、もっと良いタイトルが思い浮かぶかもしれません。しかしはじめに決めたタイトルのままで進めてください。
6. それぞれの時期がまとまったところで、4色目の付箋紙を使って以下の質問に答えてください：「この時期に神様は何を私に教えようとしているだろうか？」
7. 画用紙の上部にこれまで書き込んだ出来事に関する年と当時の年齢を書き込んでください。
8. 全て終わったら、1ページの編集ができる用紙に内容を書き写してください。参考に私自身のタイムラインを別紙に掲載しました。

### 振り返りの質問

1. あなたご自身についてどのようなことを学びましたか？学んだことを書いてください。
2. あなたの性格で最も価値のある部分とは何でしょうか？
3. あなたは神の子としてどのような部分がユニークだと思いますか？
4. 人との関係について何を学びましたか？
5. 教会のミニストリーにおいてのあなたのコア・バリュー（最も重要な価値）は何ですか？
6. 過去の難しい経験から学んだ教訓は何かありましたか？
7. あなたのミニストリーにおける熱意を一文で表現してください。